

## リング (1927)

THE RING

メディア 映画

ジャンル ロマン스

製作国 イギリス

色彩 B&amp;W

時間 89分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

## 【解説】

ヒッチコック監督初期のサイレント作品で、純粋なラブ・ロマンスもの。遊園地のさびれたボクシングの見せ物小屋のボクサー、ジャック。彼はそこでヘビー級チャンピオンに見出され、彼の練習役として働くことになる。しかしチャンピオンは同じ見せ物小屋の受付嬢でジャックの妻である女性と恋に落ち、彼女もまた彼に好意を抱いてゆく。そんな二人を後目に嫉妬に燃えるジャックは彼と戦い、妻を取り戻すため快進撃を続け、いつしか二人はリングで決着をつけることに……。微妙に絡み合う三角関係の模様を、チャンピオンが彼女に贈った腕輪を用い描いてゆくところなど非常にヒッチコックらしい小道具を使った演出法が既にこの頃から現れている。本当に映像だけで物語を把握しなければならないのだが、役者たちの好演や、その各人の心理状態を現す演出が非常に的確なためいつしか物語にハマリ込み、“音”が無くてもこれだけ観せられるものかと改めてその手腕に感心させられてしまう。

## 【クレジット】

監督	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
脚本	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
撮影	ジョン・J・コックス	John J. Cox
出演	カール・ブリッソン	Carl Brisson
	リリアン・ホール＝デイヴィス	Lillian Hall-Davis
	イアン・ハンター	Ian Hunter
	フォレスター・ハーヴェイ	Forrester Harvey
	ハリー・テリー	Harry Terry
	ゴードン・ハーカー	Gordon Harker